iStorage NS シリーズ

管理者ガイド
(詳細編)

第 2.0 版　2012 年 1 月

商標について

Windows 7 は、Windows 7 Starter operating system、Windows 7 Home Premium operating system、Windows 7 Professional operating system、Windows 7 Enterprise operating system および Windows 7 Ultimate operating system の略称です。Windows Server 2008 R2 は、Windows Server 2008 R2, Standard、Windows Server 2008 R2, Enterprise、および Windows Server 2008 R2, Datacenter の略称です。Windows Server 2008 は、Windows Server 2008 Standard operating system および Windows Server 2008 Enterprise operating system の略称です。Windows Vista は Microsoft Windows Vista Ultimate operating system, Microsoft Windows Vista Enterprise operating system, Microsoft Windows Vista Business operating system, Microsoft Windows Vista Premium operating system, Microsoft Windows Vista Home Basic operating system の略称です。Windows 2003 R2 は Microsoft Windows Server 2003 R2, Standard Edition、Microsoft Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition および Microsoft Windows Server 2003 R2, Datacenter Edition の略称です。Windows 2003 は Microsoft Windows Server 2003, Standard Edition、Microsoft Windows Server2003, Enterprise Edition および Microsoft Windows Server2003, Datacenter Edition の略称です。Windows XP は Microsoft Windows XP Home Edition および Microsoft Windows XP Professional の略称です。

本書のサンプル画像などで使用している名称は、すべて架空のものです。実在する品名、団体名、個人名とは一切関係ありません。

はじめに

NAS (Network Attached Storage) は、既存環境に対する変更を加えることなく、大規模ストレージシステムを提供するネットワーク接続型ストレージです。
一般的に NAS は導入が容易です。ネットワーク管理や OS に関する広範な知識がなくとも使用することができ、通常管理業務はクライアントからリモートデスクトップ経由で行なうことができます。ユーザーは NAS をネットワークに接続して電源を投入し、最小限のセットアップ作業を行なうだけで運用を開始することができます。

管理者ガイドは、以下の二部で構成されています。【概要編】または【詳細編】のみに記載している内容もございますので、各ガイドの目次を参考にして、目的に応じて参照してください。

- 管理者ガイド【概要編】
  iStorage NS を使用するための基本的でかつ一般的な手順について説明しています。
- 管理者ガイド【詳細編】(本書)
  概要編よりも詳細な設定方法について説明しています。

管理者ガイドは改版される場合があります。以下の Web ページを参照し、表紙の日付とリビジョンを確認して最新版をダウンロードしてください。
http://support.express.nec.co.jp/usersguide/UCnas/adminguide/adminguide.html（2011 年 11 月 1 日現在）

【重要】 **iStorage NS** シリーズは、**Microsoft Windows Storage Server 2008R2** を使用して作成されたファイルサーバー専用機です。標準の **Windows** サーバーとは違い、ファイルサーバー以外でのご利用はできませんのでご注意ください。

導入の流れ

iStorage NS を導入いただく際は、以下の流れに沿って作業してください。

初期設定

スタートアップガイド　または　**1.1　iStorage NS** の導入準備

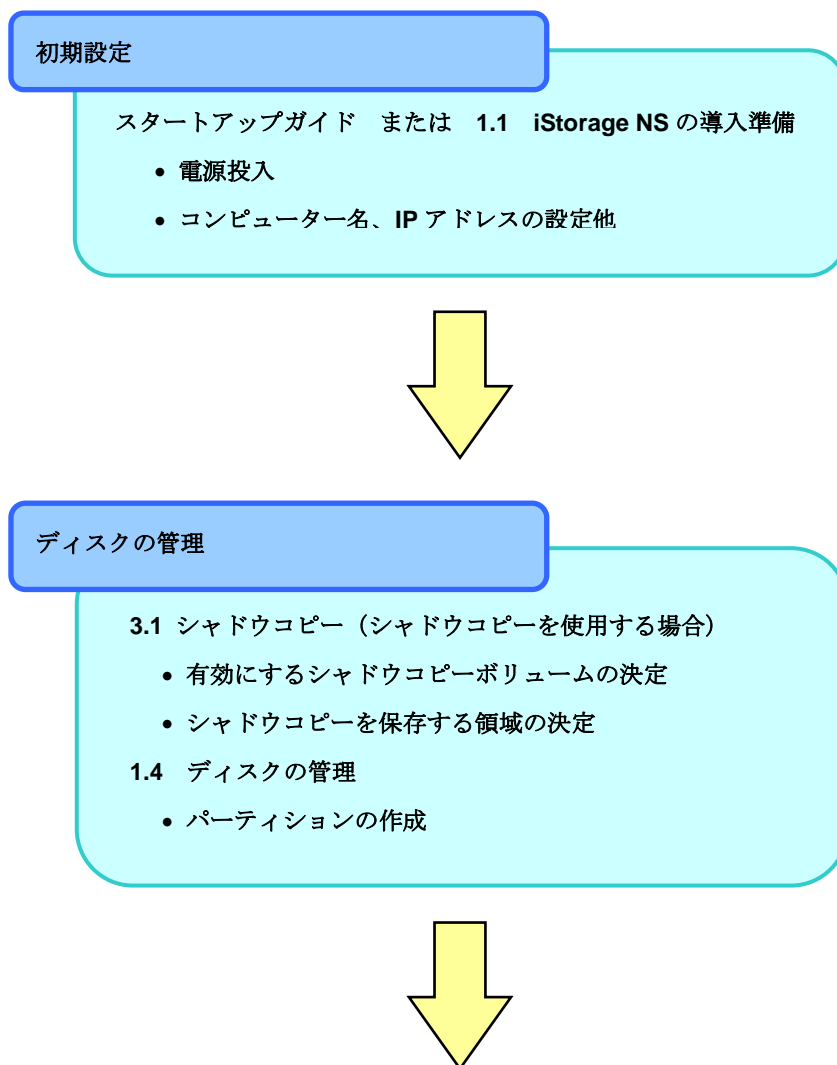
- 電源投入
- コンピューター名、**IP** アドレスの設定他

ディスクの管理

3.1 シャドウコピー（シャドウコピーを使用する場合）

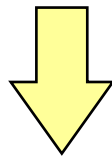
- 有効にするシャドウコピーボリュームの決定
- シャドウコピーを保存する領域の決定

1.4　ディスクの管理

- パーティションの作成

ユーザー／グループ管理

（ドメインによる管理の場合は次へ）

1.5　ユーザー**/**グループ管理

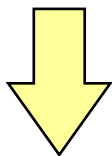
- ローカルユーザーの作成
- ローカルグループの作成

共有の作成

2　**iStorage NS** の共有領域を作る

2.1　**Windows** クライアントからアクセスする

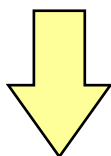
2.2　**UNIX** クライアントからアクセスする

2.3　**FTP** クライアントからアクセスする

2.4　**Web** クライアントからアクセスする

シャドウコピーの使用

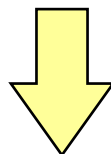
（使用しない場合は次へ）

3.1　シャドウコピー

- シャドウコピーの有効 **/** 無効
- スケジュール設定

ファイルサーバーリソースマネージャー/ディスククォータの使用（使用しない場合は次へ）

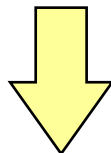
3.3　ユーザーが使用できる容量を制限する

3.4　ファイルの拡張子で書き込みを制限する

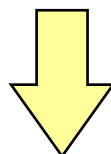
3.5　ディスク使用状況のレポートを作成する

DFS（分散ファイルシステム）の使用

（使用しない場合は次へ）

3.7　複数のサーバーの共有フォルダーを統合する（**DFS**）

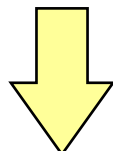
- 名前空間
- ファイルレプリケーション

SIS の使用

（使用しない場合は次へ）

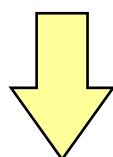
3.8　ディスクスペースを有効活用する

プリンターサービスの使用

（使用しない場合は次へ）

5.1　ネットワーク上のプリンターを使う

- 接続と設定

オプションソフトウェアの使用

（使用しない場合は次へ）

それぞれのマニュアル等を参照してください

管理ソフトウェアの使用

（使用しない場合は次へ）

4.1　iStorage NS の管理

- **ESMPRO/ServerManager** のインストール
- 設定

運用開始

目次